

OpenTalkS!

田中優一郎語る

これからの物流と
オーティエスの未来

謹賀新年
平成三十年 戌年

interview

これからの商流の変化に対応できる物流を

2018年最初のOpenTalkS!は毎年恒例ではありますがOTS代表取締役社長 田中へのインタビューを特集いたします。テクノロジーの進歩は目まぐるしく、少し前なら考えられないような技術や商品が、生活の中に入り込んできています。ビジネスの世界も例外ではなく、高品質なサービスを維持するためには常に変化に対応することが求められています。物流という一見保守的な業界にどんな変化が起こっているのか、OTSは今後どう変わっていくのかを聞いてみました。
(インタビューア-:本部広報 金光)

Q.2017年はどんな年でしたか

世の中の動き、特に物の売り方・売れ方が大きく変わったと感じた年でした。

何年か前からその変化の兆候は感じていましたが、2017年はEC化率の急激な上昇や、越境EC、CtoCといった新しい商流が本格化してきた年だと感じました。

テクノロジーの進歩でビジネスチャンスは大きく広がりましたが、実際の物を運ぶ物流なしではどんなビジネスも絵に描いた餅となってしまいます。今後、物流が果たす役割はより大きくなっていくのは確実ですが、商流の変化に比べて、物流はまだ保守的な業界です。OTSはシステム面の強化やQC対応、オムニチャネル対応、在庫消化のお手伝い等でお客様のビジネスをよりサポートしていくつもりです。

Q.2017年を振り返っての課題はなんでしょう

➤ れまで以上に『カイゼン』に取り組んでいく必要があると強く感じました。

物流を含めた世の中の新しい変化に対応するために、新しい取り組みは今後も続けていきますが、それを正しく運用し、成功に導くためには、自分たちが30年以上培ってきた「物流」の土台をより強固なものにする必要があると考えます。一つ一つの作業や流れをおろそかにすることなく、お客様とOTS双方にとって最適化された物流を安定的に提供していくことが今一番の課題だと認識しています。そのためにも今年は会社一丸となり本格的にカイゼン活動に力を尽くしていくつもりです。

Q.今年どんな年になるでしょう

弊社がお付き合いさせていた**弊**社だっているファッション業界については、さらなるEC化が進んでいくのは間違いないと思います。また国内需要だけでは尻すぼみとなるため、海外に販路を求めて越境ECが盛んになると予想しています。またリユースやレンタルといった需要も大きく伸びると考えています。

物流業界は、慢性的な人不足やそれに伴う人件費の高騰と物流コストの高騰でかなり危機



的な状況にあります。今後は物流会社同士が競うのではなく、お互いの得意分野を活かした提携や協業といった形で協調路線を歩んでいくことが生き残っていく唯一の道だと思います。

Q.OTSの2018年はどんな年にしたいですか

先ほどもお話いたしましたまずはカイゼン活動で足元固めをしっかりと行っていきます。これはその後の話ですが、省人化と人力化がOTSの今後のテーマとなると考えています。

相反する目標かと思われるかもしれませんが、基本の物流部分についてはさらなるシステム化や、AIやロボットといった新しい技術の導入を検討し、省人化を進めていきたいと考えています。一方で修理業務やQC、撮影といった人にしかできない分野には積極的に人員を補充し、付加価値の高いサービスの充実を図っていきます。

Q.今年の抱負を教えてください。

健康面を改善していきたいかな。何をすることも健康が一番大事！時間ができたら少し走ったりもしようかなあ。来年は仕事の面でも土台作り、プライベートでも体の土台作りで、土台を作り続ける一年にしたいと思います！

Q.成年なので社長と犬のエピソードを...

僕は完全な猫派なんだよね(笑)妻の実家が柴犬のブリーダーをやっている、実家に帰るたびに、いつも20匹くらいの柴犬がいて、その犬たちを見るたびにカワイいなあって思うよね。犬は嫌いでもないし、見ると和むけど、それでもやっぱり猫派かな(笑)



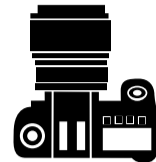
仕事からプライベートまで約60分間お話しいただきました。最後は干支にすらいない猫を持ち上げて終わるというオチがついたところで、和やかにインタビューを終えることができました。OpenTalkS!2018年新年第一号はいかがでしたでしょうか。



オーティーエス

OTS

撮影サービス



アパレル業界の EC 化率は 2016 年時点の調査で 10% を超えており、
この数字は今後加速度的に上昇していくことが予想されます。
実店舗と違い、エンドユーザーが商品を実際に手に取ることのできない EC においては、
印象とイメージを決定づける「商品画像」が非常に大きなウェイトを占めています。

オーティーエスでは物流倉庫内にプロカメラマン常駐の撮影スタジオを設け
EC サイトに必須となる「ささげ」サービスをご提供しています。

OTS 撮影スタジオがご提供できる 3 つのサービス

ささげ対応



ネット通販に必須な
「撮影・採寸・原稿」を
ワンストップサービスで！
撮影だけのご依頼も承ります

スポット撮影



アパレル商材だけでなく、
ジュエリー/雑貨/家具 etc
スポット撮影承ります。

弊社 物流サービスとの連動



EC 物流の過程で本撮影サービスを
ご利用いただくことで、
・リードタイムの短縮
・物流費の圧縮 を実現

撮影新規のお客様に限り

初月 50% 割引いたします。

- 📷 2018 年 1 月 15 日までに新規ご成約の先着 5 社様限定！
- 📷 初回ご請求時に撮影料を 50% 割引いたします。
- 📷 EC サイト用の商品撮影はお任せください。

☎ 03-5605-5515 (担当: カネミツ) ✉ h-kanemitsu@e-ots.co.jp